

2回戦(試合詳細)

7月15日[平塚球場]

3 終了 5 県立保土ヶ谷高校

開始時刻 16:06 終了時刻 18:16

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	合計
保土ヶ谷	3	0	0	0	0	2	0	0	0							5
平塚工科	0	0	0	0	0	1	0	1	1							3

(応援席より)

試合開始予定の午後2時半前、試合前のシートノックを始めようとした時、大粒の雨が降り出してしまった。マウンドとバッターボックスにシートが掛けられ、止むまで待機。雨が止んで出来た水たまりをスポンジで吸い取り、乾いた砂を入れてトンボでならし準備OK。

試合開始は16時16分、平工の後攻で始まったが試合開始時間が遅れたせいか、ストライクが入らない。フォアボールが続く。結局1回の表、相手ヒットは1本だけだが、3点を奪われる。それに対し平工の攻撃は凡打、三振が続く。林会長も試合が遅れたせいで、何とか間に合い一緒に応援。

5回途中から2年生ピッチャーにスイッチ、6回にも2点奪われるが、その裏1点を返し8回9回にも1点ずつ奪った。攻撃も尻上がりに良くなり機動力も使い追いつけたものの、3対5で惜敗した。守備のミスは1回のエラー1つのみだけに、悔やまれた試合だった。

試合後応援団による「エールの交換」野球部の2年生がリーダーを務めたが、必死の応援で声がかれて出ない。その後球場の外で父母会、後輩の順で並ぶ中、主将の挨拶があり、最後に勝利して歌いたかった校歌を選手のたつての希望で歌う。嗚咽で歌えない選手もいて、目頭が熱くなった。残された後輩も3年の悔しさを目の当たりにしてその分も更に頑張ってくれること信じ、球場を後にした。 (黒部栄三 記)

本部役員参加者: 林会長、黒部副会長、箱田会計、金城幹事